

横河電機株式会社

2014年3月期 第2四半期
決算説明会

2013年11月8日

常務執行役員 コーポレート本部長 鈴木 周志

1. **世界経済:** 米国経済は回復基調にあり欧州経済にも底入れの兆しが見え始めているものの、新興国の経済成長の鈍化などの懸念は未だ払拭されず、依然として先行き不透明な状況。
日本経済: 着実に景気回復感が高まり、製造業の設備投資も持ち直しつつあるなど、緩やかな回復基調。このような状況の中、中期経営計画“Evolution 2015”に基づき、エネルギー関連投資の拡大を背景に堅調に推移している制御事業を中心に、積極的な事業活動の展開を継続した結果、売上高、営業利益とも前年同期と比較し増加。

制御事業: 日本市場では厳しい状況が続いたものの、海外市場ではエネルギー関連市場での需要が引き続き堅調であり、同事業の売上高、営業利益は、前年同期と比べ増加。

2. 四半期純利益は、遊休資産の売却に関する特別利益を計上した前年同期に比べ減少。
3. 中間配当(1株当たり6円)実施。

(億円)

	FY12 1H 実績	FY13 1H 計画	FY13 1H 実績	差異(前年比)	差異(計画比)
受注高	1,760	1,900	2,161	401	261
売上高	1,646	1,850	1,796	150	▲54
営業利益	88	95	110	22	15
経常利益	73	85	107	34	22
四半期純利益	78	50	65	▲13	15

FY13 1H 経営成績(対前年同期比)

YOKOGAWA ◆

(億円)

		FY12 1H	FY13 1H	増減率	差異	
受	注	高	1,760	2,161	22.8%	401
売	上	高	1,646	1,796	9.1%	150
営	業	利	88	110	25.6%	22
経	常	利	73	107	47.8%	34
四	半	期	78	65	▲16.6%	▲13
為	替	レ	78.98円	99.05円	—	20.07円
	ト	1\$= 1€=	99.70円	130.56円		30.86円

- ◆受注高は、制御事業が堅調であることに加え、大幅な円安の影響により増加（為替影響額：298億円）
- ◆売上高は、大幅な円安の影響により増加したものの、主に国内制御事業の厳しさを受け、為替の影響を除くと実質減収（為替影響額：243億円）
- ◆営業利益は、実質売上減の影響を受けながらも、円安の影響により増加
- ◆四半期純利益は、固定資産売却益38億円の特別利益を計上した前年同期に比べ減少

FY13 1H 営業利益分析(対前年同期比)

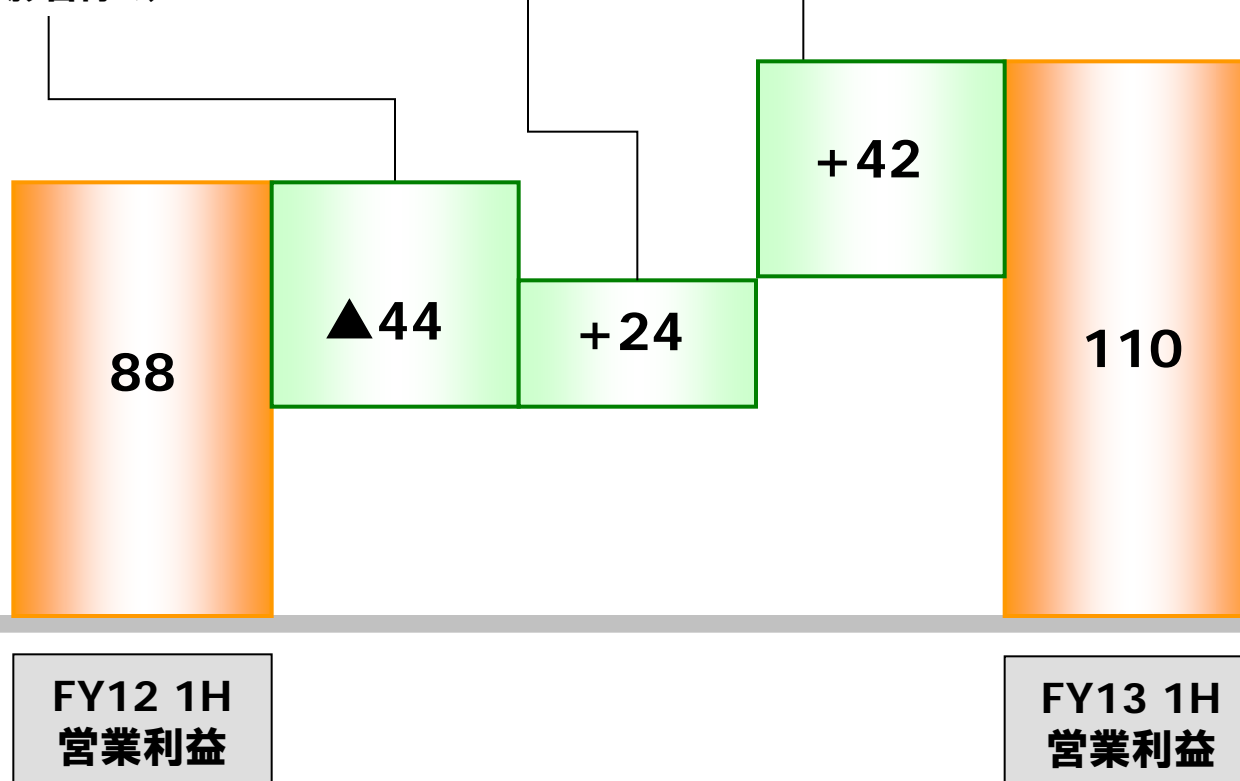
(億円)

為替の影響 (円)

	FY12 1H	FY13 1H
USDドル	78.98	99.05
ユーロ	99.70	130.56

売上減に伴う利益減等
(為替の影響除く)

販売費減
(為替の影響除く)



四半期別 経営成績

YOKOGAWA ◆

(億円)

	FY11				FY12				FY13	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
受注高	950	840	752	899	913	847	841	944	1,002	1,159
売上高	700	878	757	1,012	750	896	774	1,059	808	988
営業利益	5	63	25	73	29	59	13	83	33	77

営業外・特別損益

(億円)

	FY12 1H実績	FY13 1H実績
営業利益	88	110
営業外収益	10	19
営業外費用	25	22
経常利益	73	107
特別利益	39	2
特別損失	10	2
税引前利益	102	107
法人税等	24	42
四半期純利益	78	65

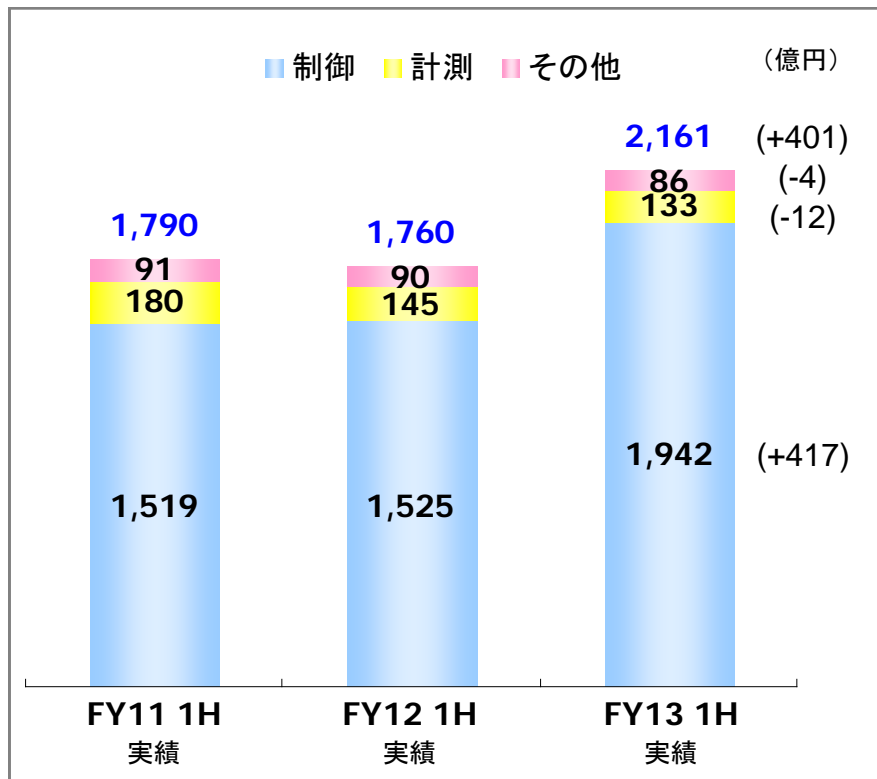
⇒ FY13は、
為替差益5億円計上

⇒ FY12は、
固定資産売却益:38億円
の特別利益
固定資産減損:8億円の
特別損失をそれぞれ計上

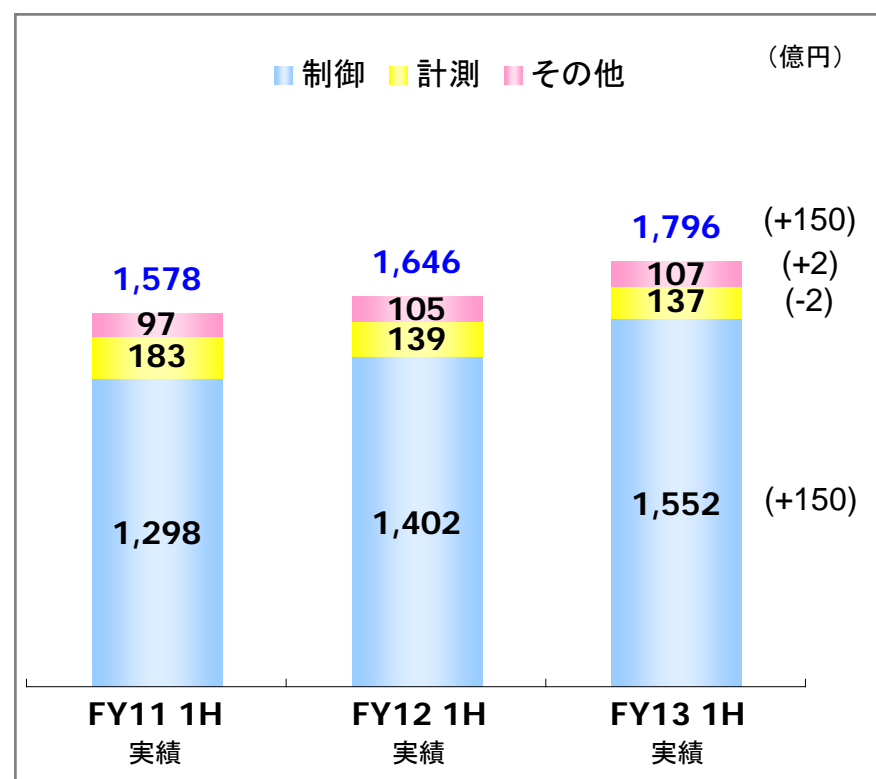
⇒ 国内は連結納税を採用
海外増益に伴う法人税増

セグメント別 受注・売上(対前年同期比)

受注高



売上高

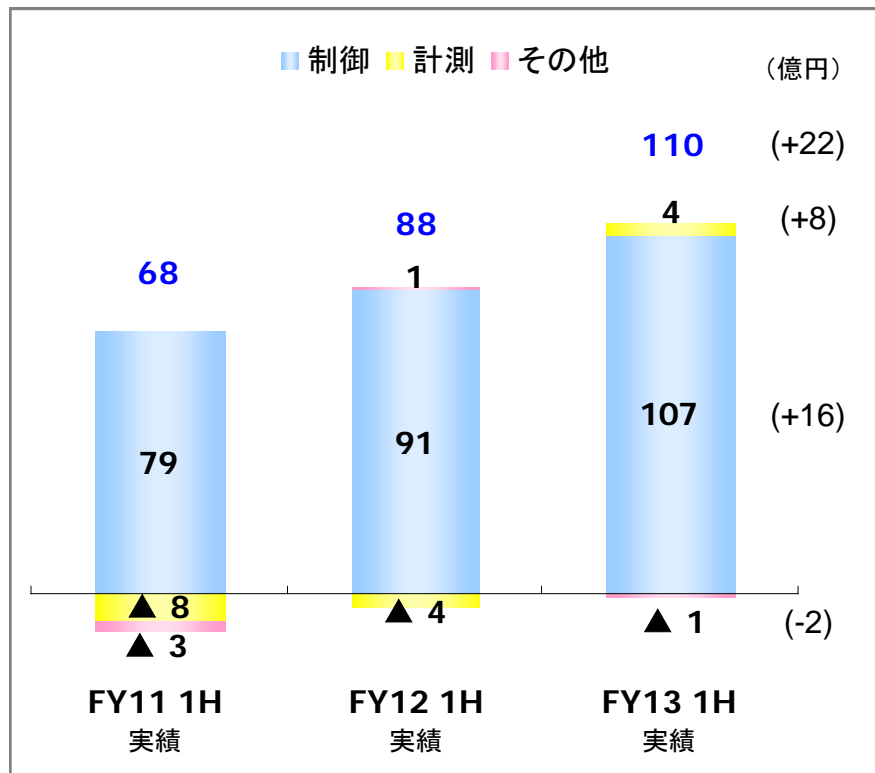


◆**制御事業**:海外はエネルギー関連市場の需要が堅調であったことに加え円安効果もあり受注、売上とも増収。国内は受注については大口JOB獲得もあって増収となったものの、売上については減収。(為替影響額 受注:286億円、売上:232億円)。

◆**計測機器事業**:半導体テスタビジネス終息の影響により受注高、売上高ともに減少

セグメント別 営業利益(対前年同期比)

営業利益

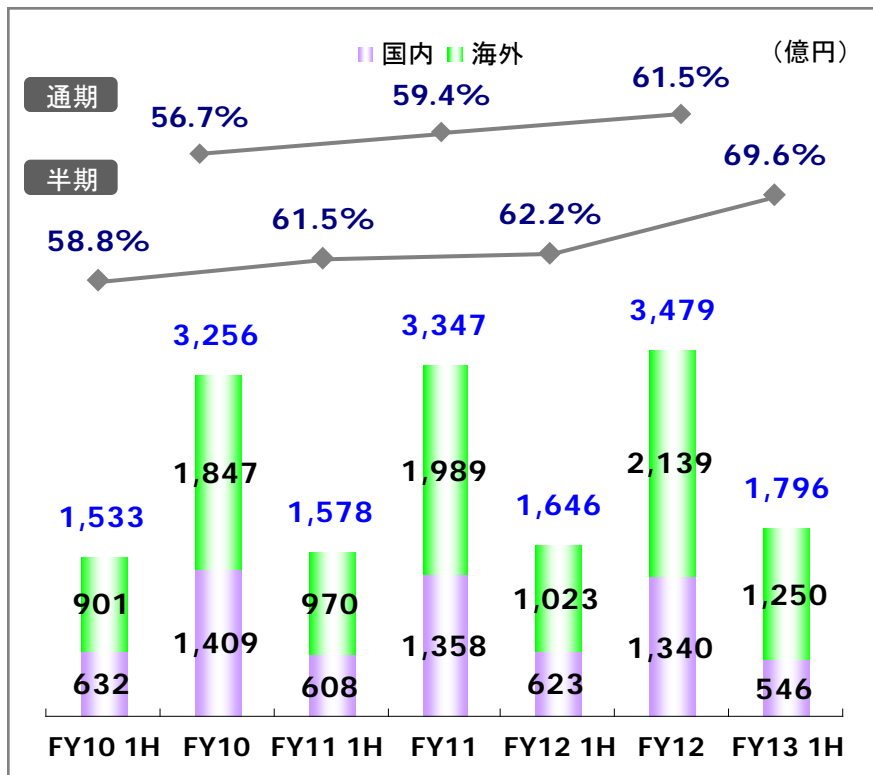


(億円)

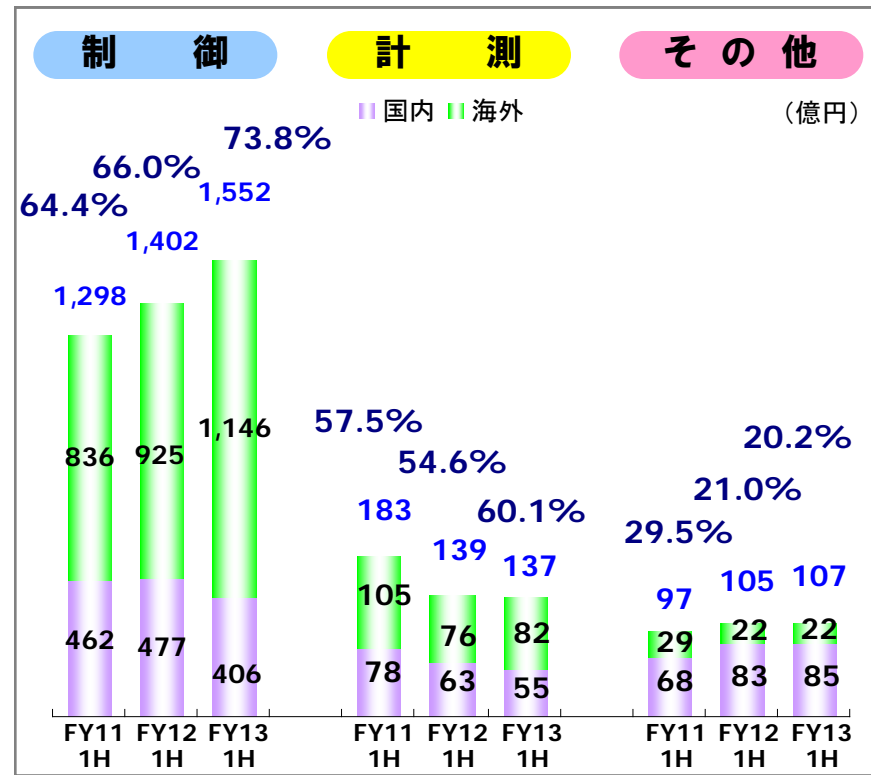
	FY12 1H 実績	FY13 1H 実績	差異
制 御	91	107	16
計 測	▲ 4	4	8
そ の 他	1	▲ 1	▲ 2
合 計	88	110	22

- ◆**制御事業**: 海外市場は増収増益となったが、国内市場は減収減益
事業全体では増益となり、売上高営業利益率も0.4pt改善 (FY12:6.5% → FY13:6.9%)
- ◆**計測機器事業**: 減収だが、終息事業関連費用の減少により増益

全社



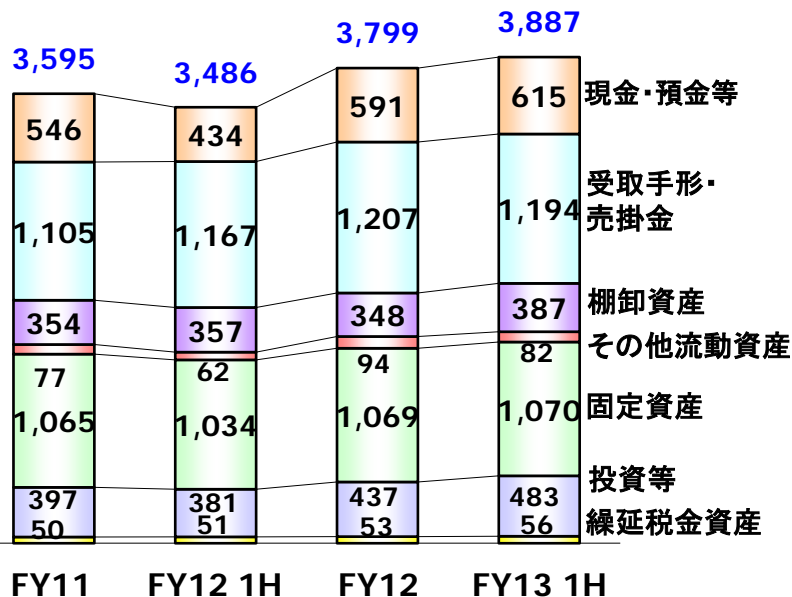
セグメント別



貸借対照表

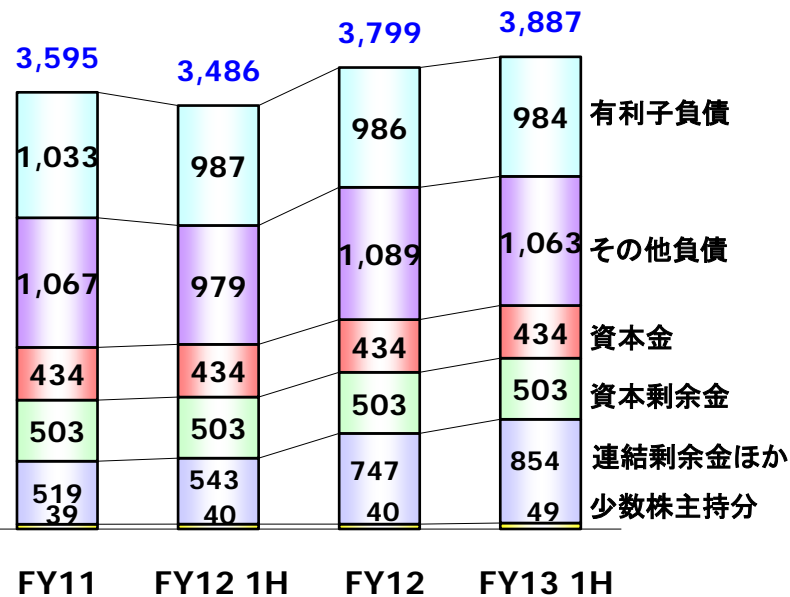
資産

(億円)



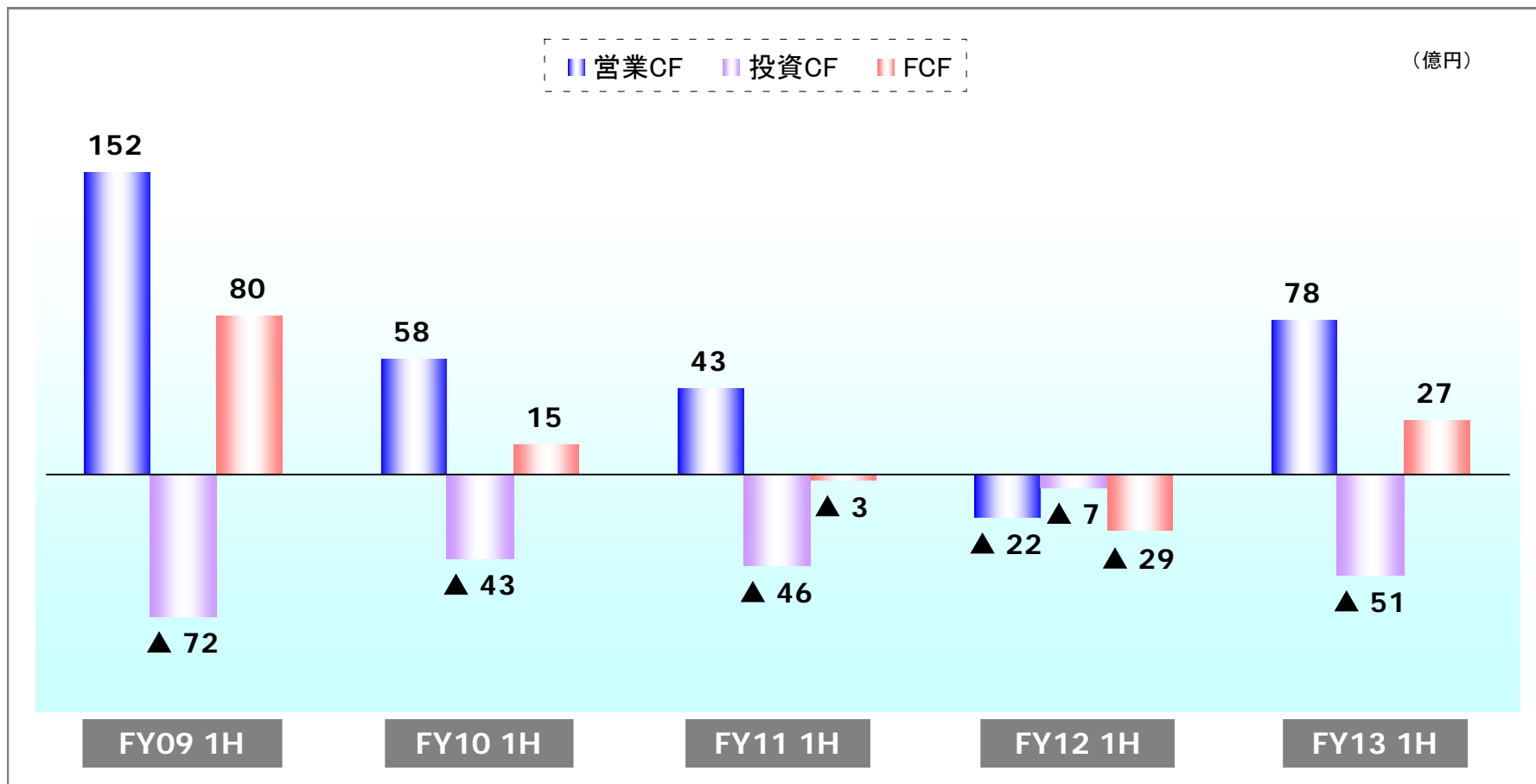
負債・資本

(億円)



	FY11	FY12 1H	FY12	FY13 1H
総資産回転率	0.93	0.99	0.92	0.98
自己資本比率	40.5%	42.5%	44.3%	46.1%

	FY11	FY12 1H	FY12	FY13 1H
D/Eレシオ	70.9%	66.7%	58.6%	55.0%
有利子負債比率	28.7%	28.3%	26.0%	25.3%



◆売上債権の回収が進んだこと等により運転資金が改善され、営業活動によるキャッシュ・フローが増加

◆前年同期は遊休資産の売却による収入があったため、前年同期に比べ、投資キャッシュ・フローのマイナスが増加

(億円)

	FY12 実績(A)	FY13 計画(5/14)(B)	FY13 計画(11/8)(C)	前年比 (C-A)	計画比 (C-B)	
受注高	3,545	3,900	4,000	455	100	
売上高	3,479	3,850	3,850	371	0	
営業利益	184	240	255	71	15	
経常利益	180	215	230	50	15	
当期純利益	147	135	145	▲2	10	
為替レート	1\$= 1€=	83.33円 107.40円	90円 120円	97円 130円	13.67円 22.60円	7円 10円

- ◆ 上期実績を踏まえ年間計画を見直し、受注高・営業利益を上方修正
- ◆ 営業利益の上方修正に伴い、経常利益・当期純利益も上方修正
- ◆ 計画前提為替レートを見直し(1USD 90円→97円、1ユーロ 120円→130円)

* 下期の計画レートを1USD 95円、1ユーロ 130円に修正

FY13 営業外損益・特別損益計画

YOKOGAWA ◆

(億円)

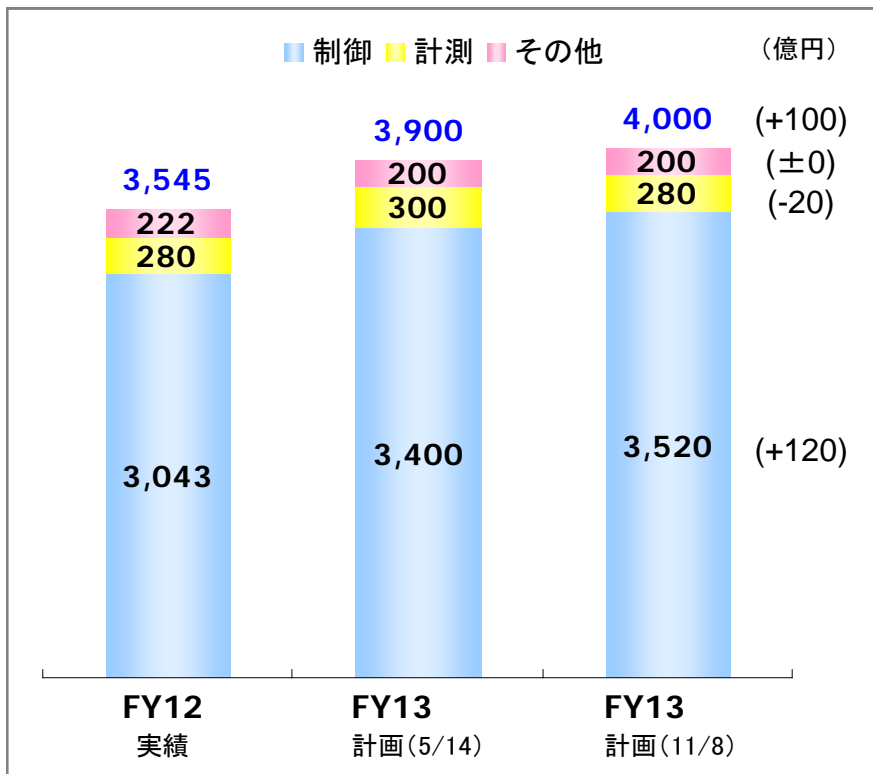
	FY12 実績	FY13 計画(5/14)	FY13 計画(11/8)
営業利益	184	240	255
営業外収益	41	▲25	▲25
営業外費用	45		
経常利益	180	215	230
特別利益	41	▲10	▲10
特別損失	16		
税引前利益	205	205	220
法人税等	58	70	75
当期純利益	147	135	145

◆営業外収益・費用、特別利益・損失計画は変更なし

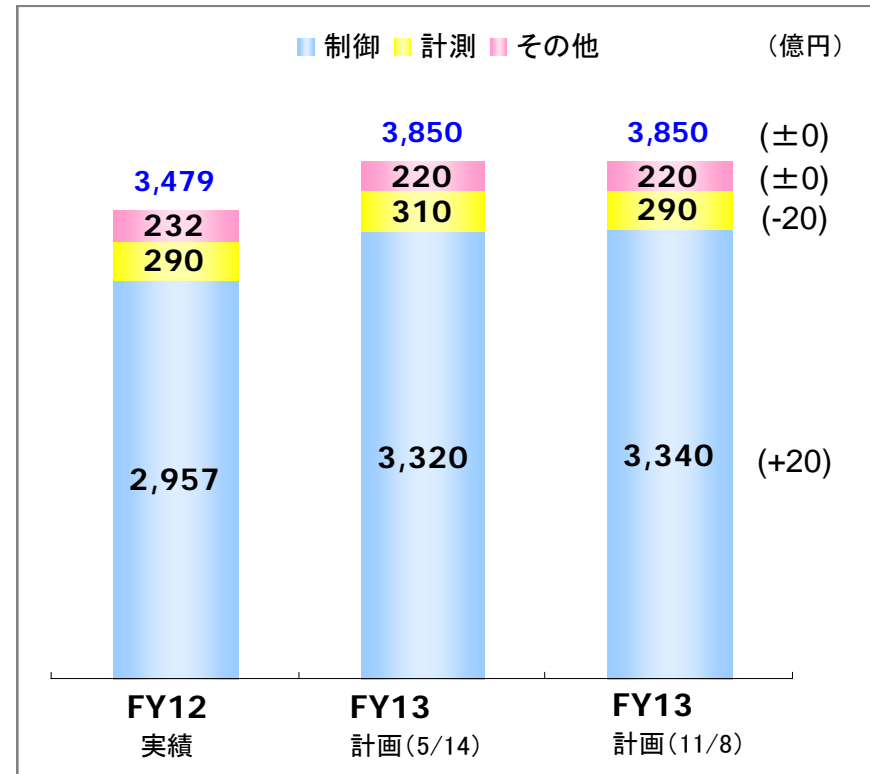
◆税引き前利益の増加により法人税等が増加

FY13 セグメント別 受注・売上 計画

受注高

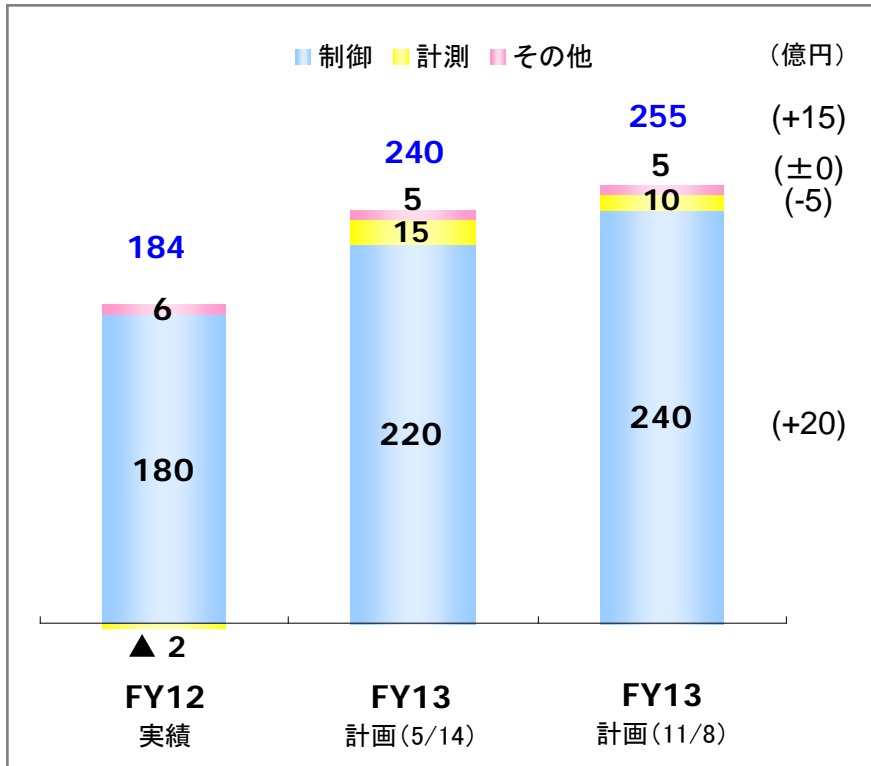


売上高



- ◆ 上期実績を踏まえ、前提となる下期為替レートの見直しとともにセグメント別の年間計画を見直し
- ◆ 制御事業は、受注高120億円、売上高20億円をそれぞれ上方修正し、
計測機器事業は受注高・売上高ともに20億円下方修正
- ◆ その他事業については修正なし

営業利益

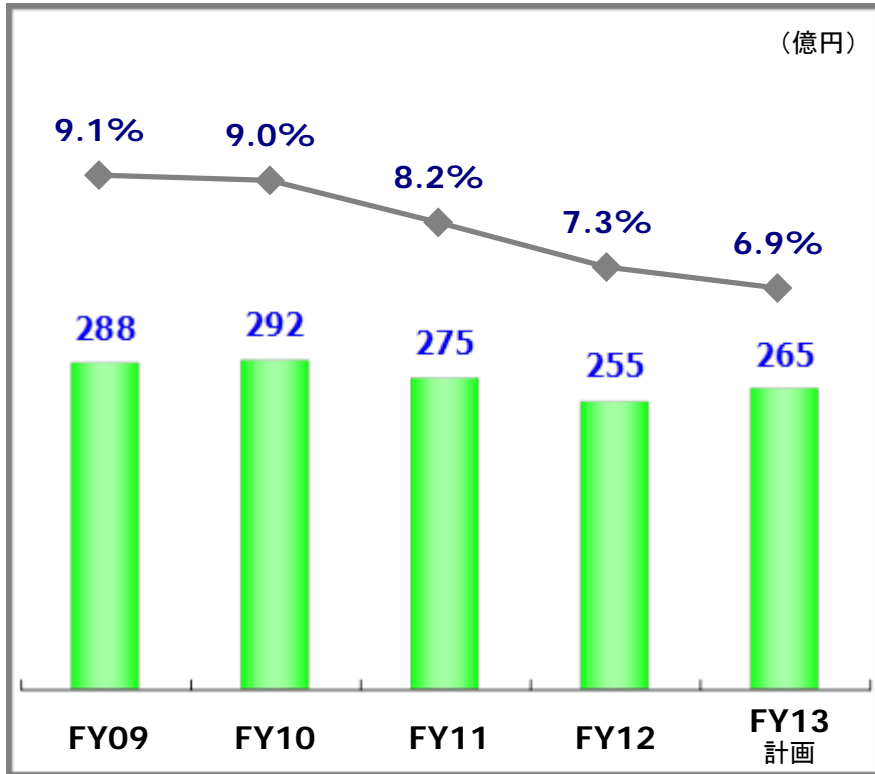


(億円)

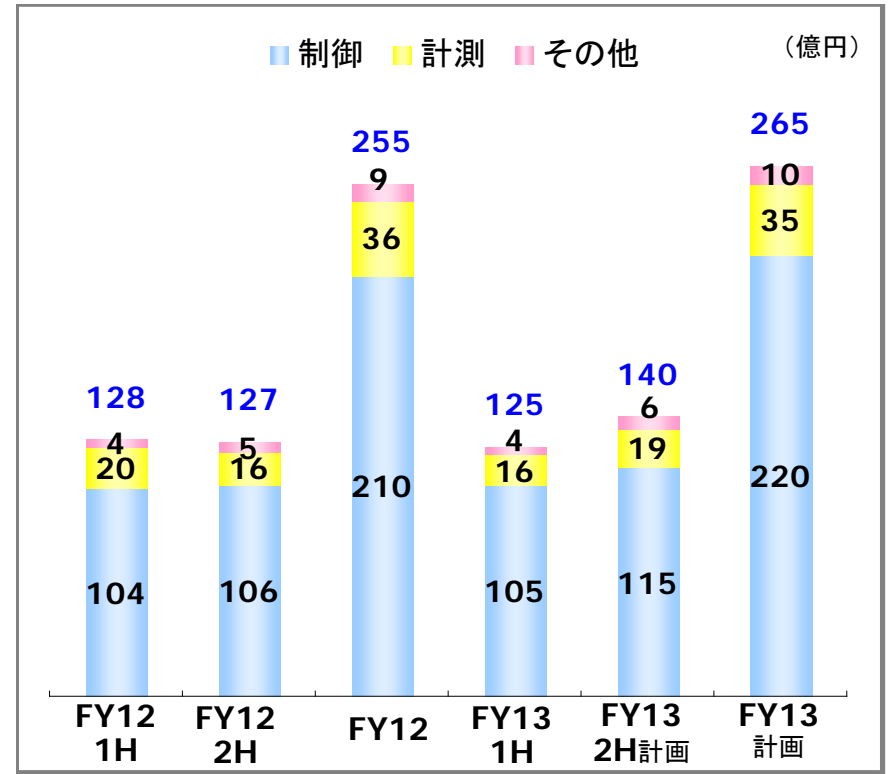
	FY13 計画(5/14)	FY13 計画(11/8)	差異
制 御	220	240	20
計 測	15	10	▲ 5
その他	5	5	0
合 計	240	255	15

- ◆ 上期実績を踏まえ、年間計画を見直し
- ◆ 制御事業は、20億円上方修正し、計測機器事業は5億円下方修正
- ◆ その他事業については修正なし

全社

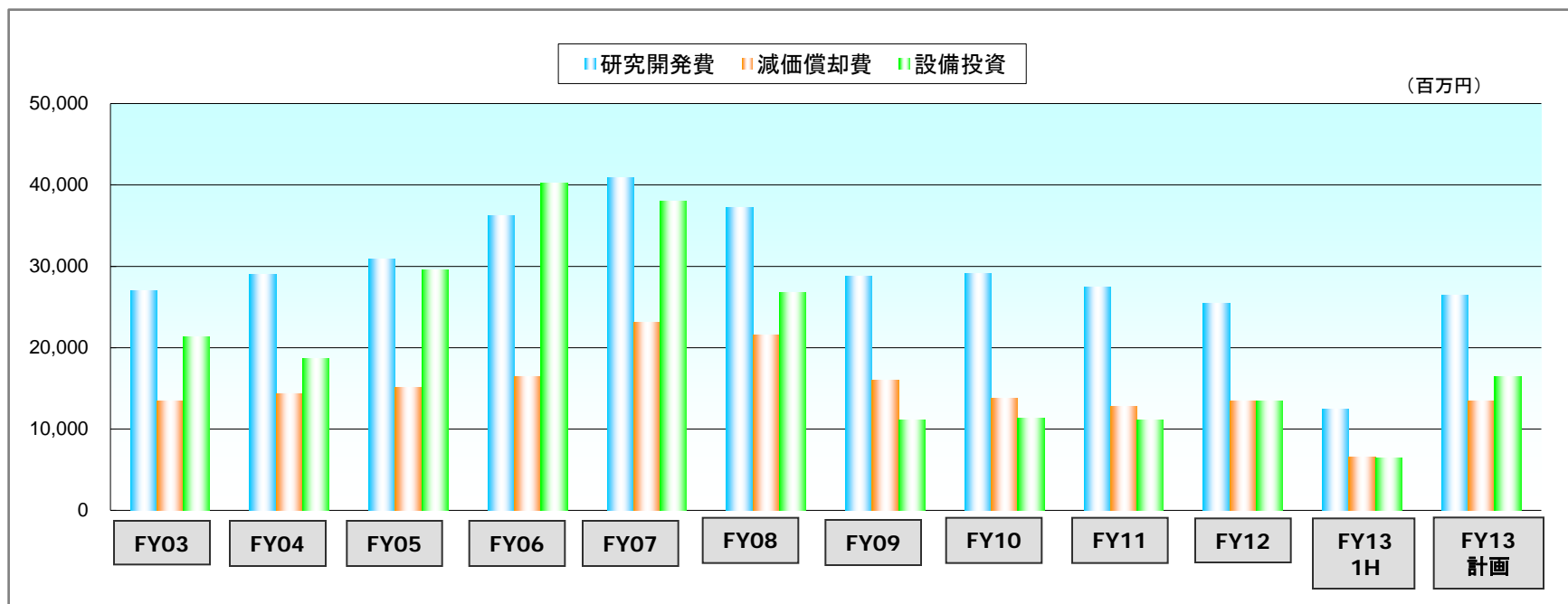


セグメント別



◆研究開発費の年間計画は変更なし

研究開発費・減価償却費・設備投資



(百万円)

	FY03	FY04	FY05	FY06	FY07	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12	FY13 1H	FY13 計画
研究開発費 (対売上高比率)	26,991 7.3%	28,998 7.5%	30,917 8.0%	36,223 8.4%	40,875 9.3%	37,229 9.9%	28,786 9.1%	29,179 9.0%	27,472 8.2%	25,477 7.3%	12,511 7.0%	26,500 6.9%
減価償却費 (対売上高比率)	13,455 3.6%	14,331 3.7%	15,124 3.9%	16,483 3.8%	23,129 5.3%	21,615 5.7%	16,033 5.1%	13,836 4.2%	12,756 3.8%	13,496 3.9%	6,592 3.7%	13,500 3.5%
設備投資 (対売上高比率)	21,355 5.7%	18,652 4.8%	29,540 7.6%	40,284 9.3%	37,990 8.7%	26,813 7.1%	11,125 3.5%	11,337 3.5%	11,143 3.3%	13,468 3.9%	6,441 3.6%	16,500 4.3%

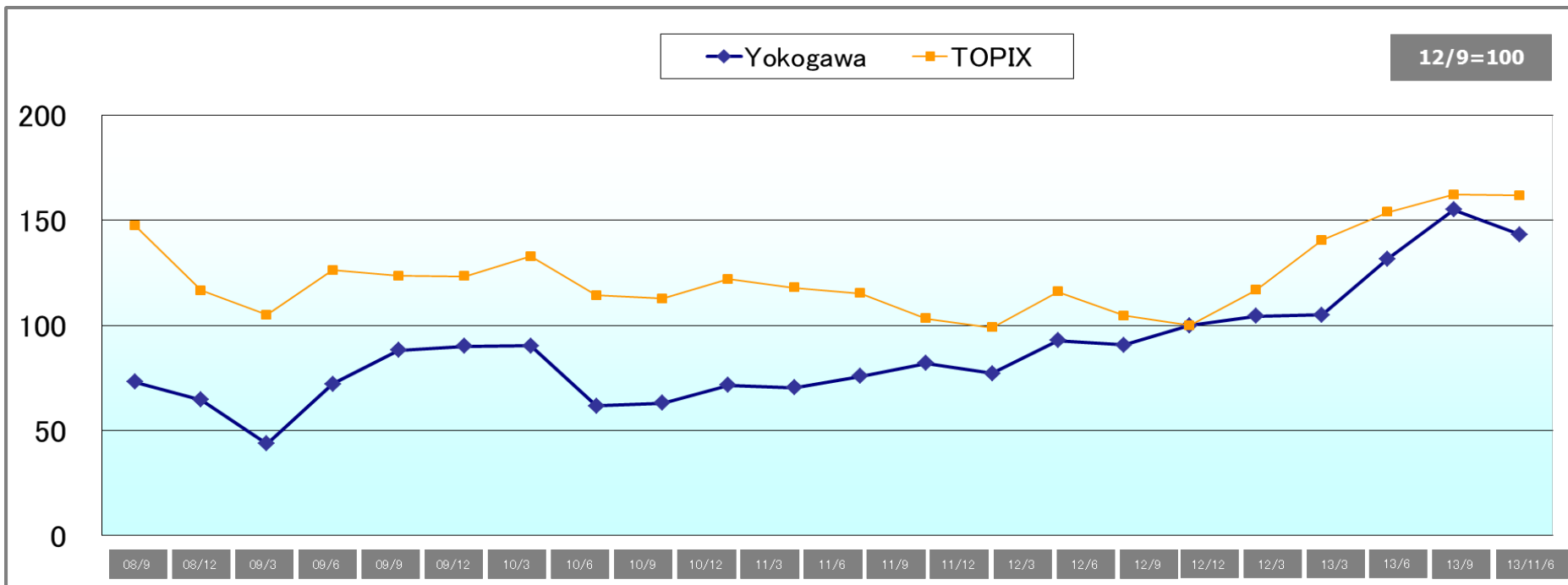
◆研究開発費、減価償却費、設備投資計画は変更なし

(円)

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間合計
平成25年3月期	5	5	10
平成26年3月期	6	—	—
平成26年3月期(予想)	—	6	12

◆年初計画どおり、中間配当を実施。期末配当予想も変更なし

株価の状況



	08/9	08/12	09/3	09/6	09/9	09/12	10/3	10/6	10/9	10/12	11/3	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9	12/12	13/3	13/6	13/9	13/11/6
Yokogawa	659	582	394	650	795	812	814	557	568	646	634	683	740	695	837	818	902	941	946	1,187	1,398	1,292
TOPIX	1,087	859	774	930	910	908	979	841	830	899	869	849	761	729	854	770	737	860	1,035	1,134	1,194	1,192

	08/9	08/12	09/3	09/6	09/9	09/12	10/3	10/6	10/9	10/12	11/3	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9	12/12	13/3	13/6	13/9	13/11/6
Yokogawa	73	65	44	72	88	90	90	62	63	72	70	76	82	77	93	91	100	104	105	132	155	143
TOPIX	147	117	105	126	123	123	133	114	113	122	118	115	103	99	116	104	100	117	140	154	162	162

8
月

15日 工業用分析計の新シリーズ「SENCOM」を開発
「pH/ORP SENCOM検出器」を発売



pH/ORP SENCOM検出器
「FU20F」

9
月

13日 JX日鉱日石エネルギー水島製油所の計器室統合プロジェクト向け
制御システムの基本設計業務を受注

27日 「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・アジア・
パシフィック・インデックス」に4年連続で選定

MEMBER OF
**Dow Jones
Sustainability Indices**
In Collaboration with RobecoSAM

10
月

1日 「SMARTDAC+」のペーパレスレコーダ「GXシリーズ」
「GPシリーズ」が2013年度グッドデザイン・ベスト100に選定



8日 サウジアラビアの新設大規模給水パイプライン設備向け監視システム受注

10日 インドネシア国営電力会社からラヘンドン地熱発電所の制御システムを受注

17日 南半球初、世界最大級の第二世代バイオエタノール工場向け制御システムを受注

22日 センサメカ向けにISA 100 Wireless™対応のアンテナ一体型無線通信機の提供を開始

30日 インドの大型超臨界圧火力発電所向け制御システムを受注

31日 赤外線サーモカメラを用いた非接触での温度監視と測定データの記録が
行える「SMARTDAC+™」サーモグラフィパッケージを発売

※日付は発表日です

本資料およびアナリスト説明会で提供する情報のうち業績見通し及び事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

